

ほん  
こども版

大和市学校教育情報新聞

令和元年 10月 大和市教育研究所 発行

# まなびやまと



特集

中学校1年生の教室にプロジェクターが入りました

こんな活用方法がありますよ!



タブレットで撮った写真や動画を投影しよう

テーマ『グループで学校紹介をしてみよう』

Step1【タブレットで学校の特徴ある場所を撮ろう】



Step2 【タブレットで撮った写真をプロジェクターから投影して、学校紹介をしてみよう】



いちど一度に4つのタブレットの画面を投影できます。いろいろ活用してくださいね。

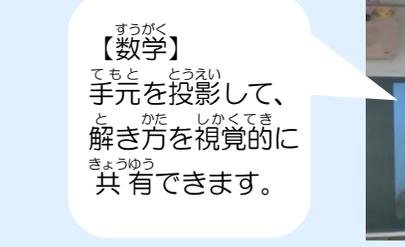
プロジェクターは黒板の上についています。



いろいろな授業で活用しています



【理科】大きく投影することで物体の変化の様子がわかります。



【数学】手元を投影して、解き方を視覚的に共有できます。



【国語】文章のどこに着目するかをみんなで確認できます。

## 情報モラルとは何か

～ みなさんはどう思いますか ～

最近、小中学生の中でもスマートフォンを自分専用で持っている人が増え、気軽にインターネット等を見たり、情報を発信したりすることができるようになってきました。その中で、よくニュースで問題となっているのが、不適切な動画の投稿です。例えば、食べ物を扱うお店で、わざと床に落としたものを拾って商品として出している様子が動画サイトで配信されているのを見たら、みなさんはどう思いますか。悪ふざけでやったことでも、多くの人に情報が伝わり、取り返しがつかなくなることもあります。SNSなどで情報を発信する前には、これは正しいかな、相手を傷つけないかな、と必ず考えてください。



せかい 世界にはばたけ とうきょう 東京2020オリンピック・パラリンピック たくしゅう 特集

# たいいくかん 体育館にヨットがやってきた ~セーリング教室~



セーリング競技は、小型ヨットで、会場となる海に設置されたコースを回り、速さを競う競技です。

日本セーリング連盟  
富田 三和子さんによる講話

6月11日(火) 福田小学校の体育館で、オリンピックやスポーツを身近に感じるとともに、海に親しむきっかけとして、セーリング教室が行われました。お話をワークショップなどを通して、セーリングの楽しさを体験することができました。

<もやいむすび>  
ヨットでよく使う、ロープがほどけない結びかただよ



<帆にはたらく揚力>  
どのように風をあてれば動くかな



## セーリングに関するワークショップ



東京2020 オリンピック

セーリング競技は神奈川県『江の島』で行われます。



<ヨット体験>  
ヨットを動かすには力がいるんだね



<海の環境問題>  
動画を見て、海について考えてみよう



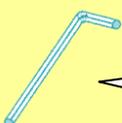
## プラスチックごみの問題を知っていますか

ファミリーレストランに行ったときに、ドリンクバーでストローを探しても、見当たらないと思うことはありませんか。

なぜ置くことをやめたのか、考えてみましょう。また、レストランによっては頼めるようですが、みなさんはどうしますか。

スーパーマーケットに行ったときに、レジ袋にお金がかかったことはありませんか。

なぜお金がかかるようになってしまったのか、考えてみましょう。また、みなさんは、お金がかかってもビニール袋に入れてもらいますか。違う方法を考えますか。



なぜストローはなくなったの??



お金がかかっても入れてもらいますか。

みなさんが知っている海も、年々ごみで汚れていっています。

海のプラスチックごみは、今から30年後の2050年には地球全体の魚の量よりも多くなると予想されています。

そのプラスチックごみの7割は、コップやストローなど、みなさんもよく使っているものです。海をきれいにするためには、どんなことをすればよいのか、少しずつ考えていきましょう。



何ができるか、みんなで考えよう。

# さあ、みんなで体を動かそう!学校の取り組みを紹介します

市内の小中学校では、学校行事や、休み時間などに、体を動かす活動をしています。オリジナルの体操がある学校もありました。その中のいくつかを紹介しします。



りんかんしょうがっこう おおあせ  
林間小学校 大汗タイム

まいしゅうすいようび 毎週水曜日、35分間の「大汗タイム」を設け、そとあそびを推進しています。



いっぱい汗かくぞ!

先生、一緒に遊ぼうよ。

## 休み時間や行事での取り組み特集



やまとし大和市 イベントキャラクター ヤマトン

おおのはらしょうがっこう  
大野原小学校  
てくてくチャレンジ

しもふくだしょうがっこう  
下福田小学校  
にこにこ集会

『にこにこ』には、2学年でにこにこ笑顔になろうという思いがこめられており、2学年で体を動かして遊んでいます。



みんなでいっぱい歩こうね!

個人に歩数計を配布し、一週間のクラスの平均をとることで、児童の運動に対する意欲を高めています。廊下の壁に掲示してある山を型取った記録用紙に歩数を記録して、どのクラスが高く山を登れるかチャレンジします。



1・6年で新聞紙乗り



3・4年でドッチビー



2・5年で貨物列車



先生たちの研修

## 『ねこちゃん体操』

体を動かすことの大切さや体育の教え方など、先生たちも研修を通して勉強しています。



つきみ野中学校に伝わる『つき中体操』。日頃の授業では、かけ声で体操しますが、運動会ではつき中体操用の曲に合わせて体操します。なんと、その曲は当時のつきみ野中の生徒が作曲したものだそうです。

## つき中 体操



学校体操の特集

大和中学校に伝わる『和中体操』。体育の準備運動として、生徒たちに親しまれています。そのため、大和中学の生徒にとっては、体操といえばラジオ体操ではなく、『和中体操』だそうです。

## 和中 体操



子どもも大人も みんなでいい汗をかこう。

### おらが学校

## 「ボランティア活動を通して」

大和市立渋谷中学校

渋谷中学校は今年創立73年目、新校舎になって16年目を迎えました。生徒数は311名(5月1日現在)、少人数ではありますが、生徒は明るく広々とした素晴らしい校舎で日々勉強や部活動に一生懸命取り組んでいます。

### 「地域に根ざし、地域の未来を担う学校」

本校は右の表題を学校経営の基本理念・方針の一つとしていろいろな活動を行っています。その活動の中心として取り組んでいるのが、ボランティアを中心とした地域活動です。

#### ① ボランティア清掃活動

定期試験の後、各クラスから募った希望者でボランティア清掃活動を行っています。試験の後の開放感と地域がきれいになる喜びで生徒は積極的に清掃活動を行っています。



#### ② 敬老お楽しみ会

地区の社会福祉協議会が毎年開催しているお楽しみ会に渋谷中学校が共催の形で参加しています。各地区から集まった方をボランティアの生徒が出迎え、2階ランチルームの座席まで案内します。有志のソーラン節披露や吹奏楽部の演奏を楽しんでいたとき、その後、一緒に会食をします。参加された方は昔話を楽しそうに話してくれます。

③ あげぼの幼稚園との連携  
本校の隣にあるあげぼの幼稚園と年間を通して交流をしています。

#### (ア) 運動会を通しての交流

本校は5月に運動会を実施しています。午前には園児のプログラムを組み込み、園児の競技を中学生がサポートする形式を取っています。この競技中はほのぼのとした雰囲気になり、とても好評です。

また、10月に本校のグラウンドで行われる幼稚園の運動会では、中学生がボランティアとして手助けし、感謝されています。



#### (イ) あげぼの幼稚園の防犯教室

本校のボランティア委員を中心として、園児に防犯教育を行っています。身近な中学生が劇とお話で防犯の大切さを教えてくれるため、人気があります。

#### (ウ) 文化発表会で園児の発表

今年度から秋に行われる文化発表会の合唱コンクール後に、園児が取り組んでいるダンスやよさこい、合唱を披露してくれることになりました。小中連携は他の学校でも取り組んでいますが、本校は幼中連携という珍しい形を取り入れています。

本校はその他にも吹奏楽部が地域の行事に参加したり、警察から防犯ボランティア委員の委嘱を受けて活動したりしています。これからもさまざまなボランティア活動を通して「地域に根ざし、地域の未来を担う学校」作りを実践していきます。

### やまとしりつちゅうがっこう

## 大和市立中学校9校による生徒会交流会

8月9日(金)大和市立全中学校の生徒会本部役員が大和中学校に集まり、交流会が開催されました。第1部の全体会では、各校の取り組みの紹介が、第2部では、部会に分かれての話し合いがそれぞれ行われました。「制服は必要か」「先輩後輩の関係について」などのテーマについて、学校の中心となる本部役員は活発に意見交換を行いました。最後の全体会では、各テーマのまとめを聞き合ひ、



「クラシックギター部は、50人ほどの大人数で活動しているため、合奏で合わせることも大変です」と教えてくれました。また、今後の目標について尋ねると「来年も金賞が取れるように、日々の練習を頑張っていきたい」と笑顔で話してくれました。今後の活躍も期待しています。



### 部活動紹介

## 引地台中学校 クラシックギター部

大和市内の中学校でも引地台中学校にしかない「クラシックギター部」。部員は1年生18名、2年生14名、3年生17名。週に5日、熱心に活動しています。今年の「全国学校ギター合奏コンクール」では、金賞を受賞。輝かしい記録を残しています。



副部長の3年 東海林 愛さんは練習の中で、



こども版「まなびやまと」は、開かれた教育行政の一環として、小・中学生に向け、本市における各学校の教育活動や教育委員会の事業を、具体的にお知らせしようとするものです。お読みいただき、ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。